

第23回函館市都市景観賞決定

市では、都市景観に配慮した優れた建築物や、より良い景観づくりのための活動をしている団体・個人を「函館市都市景観賞」として表彰しています。

今回は、次の建築物1件が選ばれました。

お問合せ まちづくり景観課 ☎21-3389

大三坂ビルディング

(末広町18番25号)

大三坂沿いにある、旧仁壽生命函館支店として、大正10年に建てられた伝統的建築物で、外壁はシンプルな白壁に縦長窓を規則的に配しており、建物角部を曲面に仕上げ、テラコッタの装飾を施すなど、函館の象徴的な大正モダン建築である。

平成28年に現在の所有者が、外観の保全と併せて内部のリノベーションを行い、現在は事務所等として活用しており、坂道景観を創出している石垣とともに傾斜地に建つ建物として、函館らしい町並み景観の形成に大きく寄与している。



HP

ワーク・ライフ・バランスセミナー

ホルモンバランスや更年期対策を学びながら、自分のココロとカラダについて正しく理解し、ライフキャリアについて学ぶセミナーを開催します。

テーマ 女性のライフキャリアデザインを考える
～ココロとカラダのトリセツセミナー～

日時 1月29日(水)
午後2時～3時半

会場 サン・リフレ函館

講師 前田 裕美子氏
(株スピカデザイン
代表取締役)

定員 50人(申込順)

お申込み 電話、FAX、電子メールで市民・男女共同参画課 (☎21-3470 FAX23-7173
☒danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp) へ。



HP

函館市プレミアム付商品券 販売窓口のご案内

販売場所 商業振興課(市役所3階)、戸井支所、恵山支所、楸法華支所、南茅部支所

期間 2月28日(金)まで(平日のみ)
午前8時45分～午後5時

お問合せ 商業振興課 ☎21-3100



HP

函館市の台所事情「市の決算を一般家庭の家計に例えてみると…」

市では、財政の現状をもっと身近に感じてもらえるよう、“わかりやすく・簡単に”を心がけた「函館市の台所事情」を作成し、市役所1階iスペースで配布するほか、市のHPへ掲載しています。その内容を抜粋してお知らせします。

収入

給料(①)やパート収入(②)などの自分たちで稼いで得たお金だけでは足りないため、親からの仕送り(③)やローンの借入(④)に大きく頼らなければならず、苦しい状況です。

〈収入〉

市の30年度普通会計決算では		年収400万円の家庭の家計簿では			割合
項目	金額	項目	年額	月額	
市税	320億円	①給料	96万円	8万円	24.1%
使用料・手数料等	159億円	②パート収入等	48万円	4万円	11.9%
交付税、国・道支出金等	737億円	③親からの仕送り	222万円	18万円	55.4%
地方債	115億円	④ローン借入	34万円	3万円	8.6%
合計	1,331億円	合計	400万円	33万円	100%

〈支出〉

市の30年度普通会計決算では		年収400万円の家庭の家計簿では			割合
項目	金額	項目	年額	月額	
人件費	169億円	⑤食費	51万円	4万円	12.8%
扶助費	417億円	⑥医療費、保育料	126万円	10万円	31.5%
公債費	157億円	⑦ローンの返済	47万円	4万円	11.9%
投資的経費	117億円	⑧家の増改築、家電購入	35万円	3万円	8.8%
物件費、維持補修費	161億円	⑨光熱水費、生活雑費、修繕費等	48万円	4万円	12.1%
補助費等	304億円	⑩その他	91万円	8万円	22.9%
合計	1,325億円	合計	398万円	33万円	100%
繰越金	6億円	翌年(翌月)への繰越	2万円		

支出

食費や医療費などの生活に必要な経費(⑤⑥⑦)が全体の約半数を占めており、自由に使えるお金の割合が少なく、厳しい台所事情です。

※ 市のHPには、平成30年度(2018年度)普通会計決算を基に分析し作成した「財政の現状」もあわせて掲載しています。詳しいことは財政課(☎21-3530)へお問合せください。